



生産力の持久を圖れ 第六回全國産業安全大會

於横濱市開港記念横濱會館

第六回安全大會 議決事項

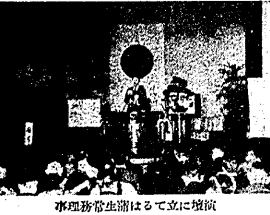
一、産業維持者絶減ニ關スル件
二、労働者の問題は日滿支を一體として考へられなければならない。
三、労働力の不足は数々の問題であるが、それを發見するに...

(十一頁より)
ないと思ふが、此際將來の大目標に對する労働力需給調整の案を研究せられたるは如何。
一、將來の労働力需給調整方法として職工の技術及精神教育を徹底的に行ひ、農村に於ては産業教育を充分行ふことが必要である。
二、労働者の問題は日滿支を一體として考へられなければならない。
三、労働力の不足は数々の問題であるが、それを發見するに...

調

協

- 建築
陸軍工兵少佐 小川 市藏氏
人事相談所の活用
八幡製鐵所主任
片岡 道信氏
四、綠化的環境整備
協調會副任 坂本 金吾氏
非常時の産業災害に及ぼしたる影響
武田 晴雨氏
五、衛生技術
八幡製鐵所主任 高橋 美嗣氏
六、軍用品工場の特有なる災害豫防例
芝浦製作所 佐伯 矩氏
七、設備向上と安全
養老研究所長 佐伯 矩氏
八、古屋料科大體教授
野田 善吉氏



- 大内 二男氏
七、土工と安全
大倉土木株式會社 大西 進氏
第二部
一、燈火管制下の安全作業
八幡製鐵所 中島 正之氏
二、電気災害の分析と安全作業
地方技師 菅原惠雄氏
三、製材工場の災害豫防
秋田木材株式會社 中村 武雄氏
四、産業疲労の本態と其防止策
厚生技師 大西 清治氏
五、工場設備と保健衛生
八幡製鐵所 黒田 勝氏
六、瓦斯中毒と其の豫防
八幡製鐵所 岡田 正行氏
七、労働者の健康維持
部會長から産業維持者絶減ニ關する決議案、第七回全國産業安全大會開催に關する案件、第八回産業需給調整會開催に關する案件が上程され、満場一致異議なく可決を見られた。協調會常務理事浦生俊文氏閉會の時を述べ、一同萬歳を齊唱して、時局下に於ける安全大會は大成功を収めて終了した。

協調會 ニニ一ス

東京本部
三月十一日午前十一時より本會事務局に於て開會。町田常務理事より昭和十三年度決算報告書の説明と時局對策委員会の経過報告の說明とに對し、三時間の質疑ありて、同原案を可決し、午後二時散會した。出席者は左の如し。
役員會
三月十一日午後一時より本會事務局に於て開會。町田常務理事より昭和十三年度決算報告書の説明と時局對策委員会の経過報告の說明とに對し、三時間の質疑ありて、同原案を可決し、午後二時散會した。出席者は左の如し。
評議員會
本會第十九回評議員會は、三月十八日正午より東京市一ツ橋土木會館に於て開會された。最初に協調會長の挨拶あり、續いて町田常務理事より本會昭和十三年度決算報告書三件、評議員の說明と時局對策委員會の報告について、説明を爲したる後、一同原案を可決散會し、尚書共にして午後二時散會した。出席者は左の如し。出席者は左の如し。

陸軍工兵少佐 小川 市藏氏
人事相談所の活用
片岡 道信氏
四、綠化的環境整備
協調會副任 坂本 金吾氏
非常時の産業災害に及ぼしたる影響
武田 晴雨氏
五、衛生技術
八幡製鐵所主任 高橋 美嗣氏
六、軍用品工場の特有なる災害豫防例
芝浦製作所 佐伯 矩氏
七、設備向上と安全
養老研究所長 佐伯 矩氏
八、古屋料科大體教授
野田 善吉氏
第二部
一、燈火管制下の安全作業
八幡製鐵所 中島 正之氏
二、電気災害の分析と安全作業
地方技師 菅原惠雄氏
三、製材工場の災害豫防
秋田木材株式會社 中村 武雄氏
四、産業疲労の本態と其防止策
厚生技師 大西 清治氏
五、工場設備と保健衛生
八幡製鐵所 黒田 勝氏
六、瓦斯中毒と其の豫防
八幡製鐵所 岡田 正行氏
七、労働者の健康維持
部會長から産業維持者絶減ニ關する決議案、第七回全國産業安全大會開催に關する案件、第八回産業需給調整會開催に關する案件が上程され、満場一致異議なく可決を見られた。協調會常務理事浦生俊文氏閉會の時を述べ、一同萬歳を齊唱して、時局下に於ける安全大會は大成功を収めて終了した。